



各 位

平成 18 年 4 月 19 日

会 社 名 株式会社イーエムシステムズ  
 代 表 者 名 代表取締役社長 國光 浩三  
 (コード番号 4820 東証 第二部)  
 問 合 せ 先 執行役員管理部長 宮城 孝誓  
 (T E L 06 - 6397 - 1888)

## 業績予想 (連結・単体) の修正について

平成 18 年 2 月 15 日に公表した平成 18 年 3 月期 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日) の通期業績予想を下記のとおりに修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 18 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 ( A )	9,403	1,261	656
今 回 修 正 予 想 ( B )	9,576	1,280	749
増 減 額 ( B - A )	172	18	93
増 減 率 ( % )	1.8 %	1.5 %	14.2 %
(ご参考) 前期 (平成 17 年 3 月期通期) 実績	7,315	483	276

#### 2. 平成 18 年 3 月期 通期単体業績予想数値の修正 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 ( A )	7,143	1,212	629
今 回 修 正 予 想 ( B )	7,341	1,240	724
増 減 額 ( B - A )	197	28	94
増 減 率 ( % )	2.8 %	2.4 %	15.0 %
(ご参考) 前期 (平成 17 年 3 月期通期) 実績	5,437	409	233

#### 3. 修正理由

平成 18 年 3 月 7 日に発表した新株式発行並びに株式売出しが完了したことにより、同族会社に対する留保金課税の適用がなくなったため、当期純利益が増加しました。

このような状況から、平成 18 年 2 月 15 日に開示しました通期業績予想を上回る見込みとなりました。また、単体決算の通期業績予想の修正に伴い、連結決算の通期業績予想も修正いたします。

1 株当たりの配当予想につきましては、現時点で修正の予定はありません。

(注) 本資料における業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想にはさまざまな不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上